



中央労働金庫

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-5
☎03-3293-1611 (代)

<http://chuo.rokin.com>

商品・サービスについてのお問い合わせ

ハロー (ろうきん) コール
 **0120-86-6956**

(営業時間: 月～金9:00～18:00 / 土日祝休)

表示について

- 当金庫においては中間決算は法定されていませんので、会計監査人監査の対象となっておりません。表示の計算値等は、内部規定に基づき期末決算(3月末)に準じて算出した概算値です。
- 本誌に記載した計数等は、原則として表示単位未満の端数を切り捨てています。このため、科目の合計数値と合計欄の数値が一致しないことがあります。また、比率等は原則として小数点第3位を切り捨てて、第2位までを表示しています。



この冊子はFSC認証紙および環境にやさしい植物油インキを使用し、印刷工程で有害廃液を出さない水なし印刷方式で印刷しています。また、環境に配慮し、綴じ金具を使わずに製本を行っています。

〈中央ろうきん〉
2011年9月期 仮決算のご報告



Report

レポート



〈中央ろうきん〉の基本姿勢

〈中央ろうきん〉の最新情報をお届けします。

この冊子は〈中央ろうきん〉の2011年度仮決算(2011年4月1日から同年9月30日)における経営内容をとりまとめたものです。〈中央ろうきん〉では経営状況を正確に把握して堅実な経営を行うため、決算経理要領等の内部規定に基づき、期末決算(3月末)に準じた仮決算を行っています。仮決算内容の開示は法的に義務づけられたものではありませんが、〈中央ろうきん〉の最新の経営内容を広く会員・利用者の皆様にご理解いただけるよう、自主的に行うものです。

〈ろうきん〉は、働く人の豊かな暮らしを応援します。

働く仲間の金融機関です

〈ろうきん〉は、働く仲間が助け合うためにつくられた協同組織の金融機関。働く人たちの暮らしを支え、快適な社会づくりに寄与することを目的としています。

〈ろうきん〉は、営利を目的とせず、公平・民主的に運営されています。「安心・安全・健全」をモットーに、皆様に選ばれる金融機関を目指しています。

非営利・公平・民主的運営の金融機関です

生活者本位の金融機関です

〈ろうきん〉は、働く人たちからお預かりした資金を、住宅・結婚・教育資金等、働く人たちの生活を守り、より豊かにするために役立てています。

■〈ろうきん〉の目的や事業の原則は法律で定められています。

労働金庫法は、労働金庫及び労働金庫連合会の設立、組織・事業等に関する根拠法です。労働金庫法には、目的(第1条)や事業の原則(第5条)をはじめ、金庫運営全般に関する規定がおかれています。

〈中央ろうきん〉の概要

(2011年9月末現在)

名称	中央労働金庫	常勤役員数	2,683人
代表者	理事長 小川 英一	総預金残高	5兆 772億円
本店所在地	東京都千代田区神田駿河台2-5	貸出金残高	3兆7,421億円
電話番号	03-3293-1611(代)	設立	1952年4月25日 (2001年4月1日合併)
ホームページ	http://chuo.rokin.com	事業エリア	茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨
店舗数	151店舗 本支店136 出張所13 仮想店舗2		

東日本大震災に係る取組

東日本大震災で被災された皆様へ

このたびの東日本大震災により被災された方々に心よりお見舞い申し上げるとともに、被災地域の日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

〈中央ろうきん〉では被災された方々および被災地域への支援として、以下の取組を行っております。

■被災された方への緊急特別融資制度(有担保・無担保)

対象者:東日本大震災により被災した方のうち、〈中央ろうきん〉の取引資格を満たす方
取扱期間:2012年3月31日の申込受付分まで

ご利用限度額	5,000万円以内
ご融資期間	最長35年
資金用途	本人(もしくは親または子)の今回の震災にかかる復旧等に要する住宅関連資金等
有担保金利引下げ幅	ろうきん住宅ローン標準金利より(団体会員の場合) ・変動金利型 最大引下げ幅 年▲1.775% ※全期間引下げ型のみの取扱いとなります。 ・その他特約型 最大引下げ幅 年▲1.550%
不動産取扱手数料	免除
保証	保証機関:日本労働者信用基金協会 ※保証料は別途、お客様負担となります。
担保	ご融資対象物件に第一順位の抵当権を設定登記させていただきます。

ご利用限度額	500万円以内
ご融資期間	最長10年
資金用途	本人または三親等以内の親族の今回の震災にかかる復旧等に要する生活資金全般
金利タイプ・利率	固定金利型:年0.8%
保証	保証機関:日本労働者信用基金協会 ※保証料は別途、お客様負担となります。
担保	不要

※詳しくは〈中央ろうきん〉営業店までお問合せください。

■義援金・見舞金の拠出

業態統一(〈東北ろうきん〉)以外の12金庫および労金協会・連合会)の取組として、2億円(うち〈中央ろうきん〉1億円)を日本赤十字社を通じて被災地へ寄付するとともに、〈東北ろうきん〉へ見舞金1億円(うち〈中央ろうきん〉1,800万円)を拠出しました。

また〈中央ろうきん〉から茨城県へ義援金として1,000万円を拠出しました。

■「中央ろうきん社会貢献基金」による市民活動団体への復興支援体制構築支援

「中央ろうきん社会貢献基金」より、〈中央ろうきん〉エリア内外で震災復興支援を行う市民団体へ合計500万円を拠出いたしました。

■〈東北ろうきん〉への支援

〈東北ろうきん〉への支援として、全国12金庫および労金協会・連合会より、震災後、食料や生活用品等の救援物資を搬送しました。また、〈中央ろうきん〉から9月末までにのべ52名の職員を派遣し、営業店の相談業務や本部の業務支援を行いました。

■職員ボランティアの募集

労使が連携しながら、「ボランティア休暇制度」を活用するなどして、金庫職員の被災地支援ボランティアの募集・派遣を行っています。

〈中央ろうきん〉の実績と特長

上半期中、預金・貸出金ともに 順調に伸長しています。

預金・貸出金残高

〈中央ろうきん〉の総預金残高(譲渡性預金を含む)は上半期中に827億円増加し、**5兆772億円**となりました。このうち、個人預金は1,030億円増加して、3兆8,958億円となりました。

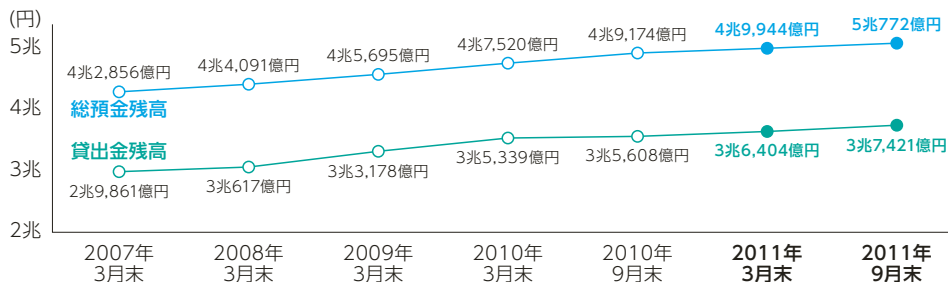
一方、貸出金残高は上半期中に1,016億円増加して、**3兆7,421億円**となりました。

その結果、2011年9月末の預貸率は、73.70%となりました。

総預金残高
5兆772億円
※2011年9月末

貸出金残高
3兆7,421億円
※2011年9月末

総預金・貸出金残高の推移



中央ろうきんと全国ろうきんの概要

(2011年9月末)

	中央ろうきん	全国ろうきん
総預金残高	5兆 772億円	17兆4,338億円
貸出金残高	3兆7,421億円	11兆4,865億円
出資金	293億円	960億円
団体会員数	13,989会員	57,403会員
間接構成員数	3,287,063人	10,008,527人
常勤役職員数	2,683人	11,826人
店舗数	151店舗	642店舗

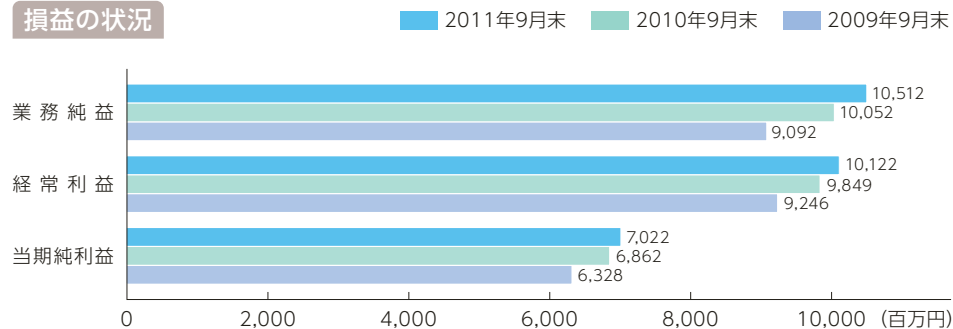
※全国ろうきんの数値は速報値です。

損益の状況

預金利息、貸出金利息ともに前年同期比でほぼ同額の減少となったため、預貸金利息収支は前年同期並みとなりました。一方、有価証券運用の長期化により余裕金利息収入が増加した結果、資金利益は前年同期比2億円の増益となりました。さらに、役務取引等利益の改善もあり、業務粗利益は前年同期比4億円増益の370億円となりました。

業務純益は、業務粗利益の増益から前年同期比4億円増益の105億円となりました(コア業務純益では、前年同期比5億円増益の97億円)。株価下落に伴う株式売却益の減少などがありましたが、経常利益でも前年同期比1億円増益の101億円、最終の当期純利益では前年同期比1億円増益の70億円となりました。

損益の状況



■お預かりした預金の使い道

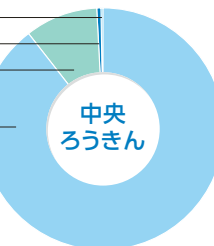
〈中央ろうきん〉は、営利を目的としない金融機関です。皆様からお預かりした預金の使い方も一般の銀行とは違います。銀行が64.69%を企業に融資しているのに対し、〈中央ろうきん〉は、99.25%と、そのほとんどを個人のおお客様にご融資。働く人たちの生活に役立てられています。

個人のおお客様へのご融資
(生活資金+一般住宅資金)
99.25%

●貸出金の使途別割合

生協資金 0.07%
福利共済資金 0.66%
生活資金 9.63%

一般住宅資金 89.62%

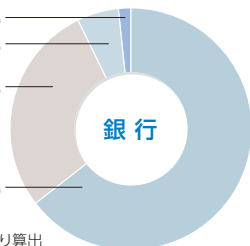


●銀行融資の貸出先別割合

その他 1.62%
地方公共団体 5.49%

個人 28.18%

企業 64.69%



※2011年9月末

※2011年8月末/日銀HPの統計データより算出

〈中央ろうきん〉の健全性

経営体力を強め、健全性の保持に努めています。

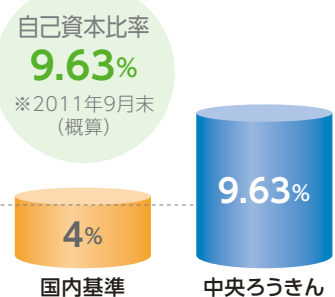
経営体力

自己資本比率は、金融機関の自己資本の状況が適当であるかどうかを判断するための基準として法令により定められた指標です。

〈中央ろうきん〉のように国内業務のみを行う金融機関の自己資本比率は法令で4%以上(国内基準)であることが求められています。

〈中央ろうきん〉の2011年9月末の自己資本比率は**9.63%**(概算)となっています。つまり、安心してお取引いただける金融機関であることを表しています。

なお、自己資本のうち、基本的項目(Tier1)がリスク・アセットに占める割合(Tier1比率)は、9.04%(概算)となっています。基本的項目(Tier1)は、出資金・利益準備金・特別積立金等で構成されており、自己資本に占める割合が高ければ、より健全性が高いといえます。



自己資本比率

(単位:百万円)

項目	2011年9月末(概算)	2011年3月末	2010年9月末(概算)
基本的項目 (A)	225,040	218,039	214,928
補完的項目 (B)	14,811	14,707	14,231
控除項目 (C)	-	-	-
自己資本合計 (A)+(B)-(C)=(D)	239,851	232,747	229,159
リスク・アセット (E)	2,488,230	2,413,249	2,372,120
単体自己資本比率 (D) / (E)	9.63%	9.64%	9.66%
Tier1比率 (A) / (E)	9.04%	9.03%	9.06%

(注) 当金庫においては、中間決算を法定されておりませんが、内部規定に基づき、期末決算(3月末)に準じた仮決算を行っております。上記の2011年9月末(概算)の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算出した概算値です。
なお、銀行等の自己資本比率規制の一部を弾力化する特例により、2009年3月期からは有価証券の評価損を、自己資本の基本的項目(Tier1)から控除しないこととされています。

経営の健全性

経営の健全性をはかる一つの指標としてリスク管理債権比率があります。リスク管理債権とは、何らかの理由により約定どおりの返済が困難な取引先に対する貸出金のことです。リスク管理債権比率とは、貸出金残高に対してリスク管理債権額がどれだけあるかを示したものです。この比率が低いほど、資産の健全性が高いことを示しています。〈中央ろうきん〉の2011年9月末のリスク管理債権比率は**0.95%**(概算)とさわめて低く、健全性の高さが数値に表れています。

リスク管理債権比率
0.95%
※2011年9月末(概算)

リスク管理債権比率

(単位:百万円)

項目	2011年9月末(概算)	2011年3月末	2010年9月末(概算)
破綻先債権 (A)	1,410	1,409	1,752
延滞債権 (B)	29,912	30,765	33,535
3ヵ月以上延滞債権 (C)	2,170	2,069	2,754
貸出条件緩和債権 (D)	2,170	2,295	2,464
リスク管理債権合計 (A)+(B)+(C)+(D)=(E)	35,663	36,540	40,507
貸出金残高 (F)	3,742,122	3,640,433	3,560,887
リスク管理債権比率 (E) / (F)	0.95%	1.00%	1.13%

金融再生法ベースの開示債権

(単位:百万円)

債権区分	2011年9月末(概算)	2011年3月末	2010年9月末(概算)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (A)	9,127	9,246	11,274
危険債権 (B)	24,871	25,816	27,194
要管理債権 (C)	4,340	4,365	5,219
金融再生法ベースの開示債権合計 (A)+(B)+(C)=(D)	38,338	39,428	43,687
正常債権 (E)	3,711,488	3,609,345	3,526,058
合計 (D)+(E)=(F)	3,749,827	3,648,774	3,569,745
金融再生法ベースの開示債権比率 (D) / (F)	1.02%	1.08%	1.22%

(注) 金融再生法ベースの開示債権では、貸出金のほか、債務保証見返、与信関係未収利息、仮払金等を含みます。

働く人たちの金融機関として経営基盤

の充実に努めています。

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	2011年9月末	2011年3月末
現 金	32,285,316	37,817,432
預 け 金	1,129,153,412	1,144,038,270
コ ー ル ー	20,000,000	-
金 銭 の 信 託	1,904,288	1,981,174
有 価 証 券	377,318,653	363,768,992
貸 出 金	3,742,122,941	3,640,433,818
そ の 他 の 資 産	50,456,942	52,254,044
有 形 固 定 資 産	33,737,168	34,026,923
無 形 固 定 資 産	829,547	855,400
繰 延 税 金 資 産	7,988,350	7,987,464
債 務 保 証 見 返	4,342,991	4,656,052
貸 倒 引 当 金	△16,613,994	△16,759,851
(うち個別貸倒引当金)	(△3,850,334)	(△4,099,916)
資 産 の 部 合 計	5,383,525,618	5,271,059,721
預 金 積 金	4,796,965,604	4,717,667,328
譲 渡 性 預 金	280,252,654	276,767,664
借 入 金	23,917,104	-
そ の 他 の 負 債	30,655,828	30,330,508
代 理 業 務 勘 定	38,741	32,429
賞 与 引 当 金	2,114,920	1,845,621
退 職 給 付 引 当 金	17,174,916	16,684,595
睡眠預金払戻損失引当金	286,784	286,784
ポ イ ン ト 引 当 金	582,948	567,746
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	2,250,998	2,250,998
債 務 保 証	4,342,991	4,656,052
負 債 の 部 合 計	5,158,583,491	5,051,089,727
出 資	29,304,991	29,327,017
優 先 出 資 込 証 拠 金	-	-
資 本 剰 余 金	-	-
利 益 剰 余 金	195,735,233	190,826,474
利 益 準 備 金	29,332,478	29,332,478
そ の 他 の 利 益 剰 余 金	166,402,755	161,493,996
特 別 積 立 金	157,101,421	147,101,421
当 期 未 処 分 剰 余 金	9,301,334	14,392,575
会 員 勘 定 合 計	225,040,224	220,153,491
そ の 他 の 有 価 証 券 評 価 差 額 金	2,373,164	1,131,682
繰 延 へ ッ ジ 損 益	△4,771,417	△3,615,335
土 地 再 評 価 差 額 金	2,300,155	2,300,155
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△98,098	△183,497
純 資 産 の 部 合 計	224,942,126	219,969,993
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	5,383,525,618	5,271,059,721

●預金積金の科目別構成比



●有価証券の種類別構成比



損益計算書

(単位:千円)

科 目	2011年度仮決算	2010年度仮決算
経 常 収 益	47,506,799	48,557,946
資 金 運 用 収 益	43,559,226	44,597,398
(うち貸出金利息)	(35,333,970)	(36,609,647)
(うち預け金利息)	(5,028,115)	(5,017,255)
(うち有価証券利息配当金)	(2,397,609)	(2,193,306)
役 務 取 引 等 収 益	1,536,138	1,334,375
そ の 他 の 業 務 収 益	2,299,089	2,320,517
そ の 他 の 経 常 収 益	112,346	305,654
経 常 費 用	37,384,756	38,708,793
資 金 調 達 費 用	5,576,022	6,873,207
(うち預金利息)	(4,398,759)	(5,689,871)
役 務 取 引 等 費 用	4,794,902	4,692,253
そ の 他 の 業 務 費 用	18,557	95,451
経 常 経 常 費 用	26,818,947	26,763,489
そ の 他 の 経 常 費 用	176,326	284,391
経 常 利 益	10,122,043	9,849,153
特 別 利 益	35,250	156,408
特 別 損 失	29,288	137,892
税 引 前 当 期 純 利 益	10,128,005	9,867,668
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	3,144,901	3,245,966
法 人 税 等 調 整 額	△39,253	△240,340
法 人 税 等 合 計	3,105,648	3,005,625
当 期 純 利 益	7,022,357	6,862,042
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	2,278,977	2,248,717
土 地 再 評 価 差 額 金 取 崩 額	-	51,604
当 期 未 処 分 剰 余 金	9,301,334	9,162,364

(注)「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)に基づき、2011年9月期の「貸倒引当金戻入益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、2010年9月期については遡及処理を行っておりません。

有価証券の時価情報

貸借対照表に時価を反映させるもの

(参考) (単位:百万円)

項目	2011年9月末				2011年3月末				2010年9月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	349,267	3,439	5,665	2,226	329,230	1,640	3,421	1,781	316,264	4,913	6,225	1,312
株式	6,827	△1,471	2	1,474	4,457	△513	23	537	6,340	△625	134	759
債券	339,985	5,172	5,662	489	323,200	2,184	3,392	1,207	307,073	5,822	6,091	268
その他	2,454	△261	-	261	1,572	△30	6	36	2,850	△283	0	284

(注1)「評価差額」及び「うち損・益」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しています。

(注2) 売買目的有価証券については該当ありません。

貸借対照表に時価を反映させないもの

(参考) (単位:百万円)

項目	2011年9月末				2011年3月末				2010年9月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	29,922	397	397	-	36,409	493	493	-	38,747	756	756	0
譲渡性預け金	2,000	-	-	-	2,000	-	-	-	2,000	-	-	-
子会社・子法人等株式	115	-	-	-	115	-	-	-	134	-	-	-
非 上 場 株 式	13	-	-	-	14	-	-	-	14	-	-	-

(注3)「含み損益」及び「うち損・益」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しています。

〈中央ろうきん〉の商品・サービスのご案内

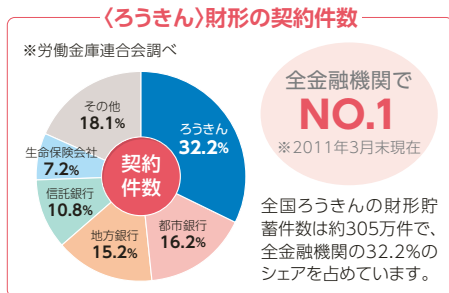
多彩な商品・サービスで、皆様の暮らしをサポートします。

〈中央ろうきん〉の財形貯蓄

〈中央ろうきん〉の財形貯蓄は、「一般財形」「財形住宅」「財形年金」の3タイプ。便利な一般財形と有利な非課税財形(住宅・年金)とのセット契約で、将来の資金づくりにお役立てください。(注)お勤め先によりご利用いただけません。

商品名	期間	ご利用のポイント
財形貯蓄		
一般財形	3年以上	積立を継続しながら、1年たてば必要な額を払い戻すことが可能。
財形住宅*	5年以上	住宅の新築・購入・増改築の資金に。
財形年金*	5年以上	将来に備えた私的年金の形成に。

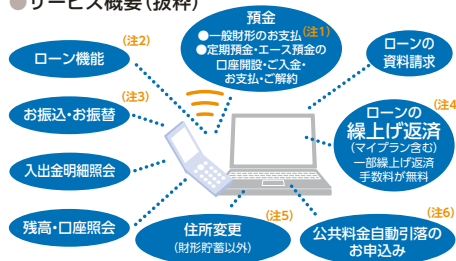
*財形住宅と財形年金を合わせて、550万円までの貯蓄残高のお利息に税金がかかりません。



インターネット／モバイルバンキング

〈中央ろうきん〉の窓口やATMに行かなくても、インターネットに接続できる携帯電話(注)やパソコンからご利用いただけます。(注)iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ(一部機種からはご利用いただけません)

●サービス概要(抜粋)



- (注1) お勤め先により、ご利用いただけません。
 (注2) 別途マイプラン(モバイル型、カード・モバイル併用型)の申込書をご提出いただき、所定の審査が必要となります。
 (注3) お振込には、所定の手数料がかかります。マイプランから直接、他行等へのお振込はできません。
 (注4) 全額返済は無担保ローンに限ります。パッケージローンRingの場合は、インターネット／モバイルバンキングによる繰上げ返済はできません。
 (注5) パソコンのみのお取扱いとなります。
 (注6) パソコンのみのお取扱いとなります。取納機関によりお取扱いできない場合があります。

*ご利用には所定の手続きが必要となります。※一部ご利用いただけない機種・日・時間帯・口座がありますのでご注意ください。
 ※通信に関わる費用はお客様の負担となります。※詳しくはサービスガイドをご覧ください(中央ろうきん)営業店または10ページ下記記載のインターネットバンキングヘルプデスクまでお問い合わせください。

キャッシュバックサービス

■カード引出し手数料

他行等ATM・CDご利用時のカード引出し手数料をキャッシュバックします。

「ろうきんカード」でゆうちょ銀行・銀行・コンビニ等のATM(注)・CDを利用して引出しした場合、所定の利用手数料がかかりますが、この手数料を後日、お客様の(中央ろうきん)普通預金口座へお戻しします。※個人のお客様が対象となります。

対象となるお取引	・普通預金口座のお引出し ・マイプランのお引出し
キャッシュバックの回数	1口座あたり1ヵ月につき、日付・時刻の早い順に10回までとなります。
キャッシュバックの時期	ご利用手数料は毎月分をまとめて、翌月20日(休業日の場合は前営業日)に、お客様の(中央ろうきん)普通預金口座へ入金します。

■振込手数料(インターネット／モバイルバンキング)

インターネット／モバイルバンキングによるお振込手数料をキャッシュバックします。

給与振込または年金受取を(中央ろうきん)にご指定の方が、インターネット／モバイルバンキングでお振込した場合にかかる振込手数料を、お引きした(中央ろうきん)普通預金口座へお戻しします。※当金庫のシステムにて、判定可能な契約に限ります。※個人のお客様が対象となります。

対象となるお取引	インターネット／モバイルバンキング(普通預金)による、(中央ろうきん)本店及び他行へのお振込み。給与振込または年金受取を(中央ろうきん)にご指定いただいている方に限ります。
キャッシュバックの回数	お1人様あたり1ヵ月につき、日付・時刻の早い順に3回までとなります。
キャッシュバックの時期	お振込手数料は毎月分をまとめて、翌月20日(休業日の場合は前営業日)に、お客様の(中央ろうきん)普通預金口座へ入金します。

―(注)ATM利用提携―

〈中央ろうきん〉のカードは、セブン-イレブンやイトーヨーカドー等の店舗に設置されているセブン銀行のATM、イオンやマックスバリュ等の店舗に設置されているイオン銀行のATMでもご利用いただけます。
 ※ATMが設置されていない地域・店舗もあります。また、ATMの稼働時間は、設置場所によりお取扱いが異なる場合があります。

住宅ローン(不動産担保ローン)

人生の大きな目標であるマイホーム購入、現在の生活スタイルに合わせたリフォーム計画、他の金融機関からの住宅ローンの借換え等、皆様のマイホームライフを応援します。

金利引下げ制度

※金利引下げの適用には条件があります。

一部繰上げ返済手数料無料

※全額繰上げ返済は手数料が必要になる場合があります。

〈中央ろうきん〉住宅ローン4つのメリット

最高1億円までの団体信用生命保険つき

※融資額の範囲内となります。

女性の方に特典「レディースパック」

●出産・育児・介護休暇中の元金据置制度 ●住まいの現場急行サービス
 ※ご利用いただけません。利用対象期間等の詳細は〈中央ろうきん〉営業店までお問い合わせください。

商品名	融資金額	期間	ご利用のポイント
住宅ローン	最高1億円	最長35年	マイホームの新築・購入・増改築資金等にご利用いただけます。
借換・買替ローン	最高5,000万円	最長35年	住宅ローンの借換えや自宅の買替の資金にご利用いただけます。
住宅ローン「フラット35」	最高8,000万円	15年～35年	住宅の建設資金、新築・中古住宅の購入資金や、住宅ローンの借換え資金にもご利用いただけます。

マイプラン(カードローン・モバイルローン)

いざという時の急な出費から、旅行・ショッピングの費用まで、ご融資限度額(極度額)の範囲で繰り返しご利用いただけます。

商品名	融資金額	期間	ご利用のポイント
マイプラン	最高300万円 (所属会員により異なります)	1年毎更新	ご融資利用枠(極度額)の範囲で繰り返し利用できるローン。旅行やショッピングなどお使いみちは自由。また提携施設で割引サービスが受けられます。※事業資金・投機目的にはご利用いただけません。

無担保目的別ローン(証書貸付型)

〈中央ろうきん〉では、「カーライフローン」「教育ローン」「リフォームローン」等、多彩な無担保目的別ローンをご用意し、皆様のライフステージごとの夢の実現を応援します。

商品名	融資金額	期間	ご利用のポイント
カーライフローン	最高500万円	最長10年	マイカーに関する費用(購入・修理・車検費用等)や、他行の自動車ローンの借換え等にご利用いただけます。
教育ローン	最高1,000万円 (団体会員以外の方は最高500万円)	最長15年(注) (元金据置期間(最長5年)を含みます。)	幼稚園から大学・専門学校までの受験料や入学金、授業料等に、また他行の教育ローンの借換え等にご利用いただけます。
リフォームローン	最高1,000万円 (団体会員以外の方は500万円)	最長15年 (1固定金利型)は最長10年	●リフォームコース/リフォームや増改築費用に。 ●住宅購入関連コース/マイホームの購入や新築費用に。 ●借換えコース/他の金融機関等で利用している住宅ローンの借換え費用に。

(注)教育ローンは、返済期間10年以内の場合と10年超の場合で適用金利が異なります。

上記以外にも各種商品・サービスをご用意しています。お気軽に〈中央ろうきん〉営業店またはお客様相談デスク ☎0120-86-6956(受付時間:平日9:00～18:00、土・日・祝日休)までお問い合わせください。

インターネットバンキングヘルプデスク ☎0120-69-8956(受付時間:平日9:00～24:00、土・日・祝日9:00～17:00 ※1月1日～1月3日はご利用いただけません。)

(2011年10月現在)